

とよがわ 豊川用水通水50周年記念ロゴマークの決定について

とよがわ
豊川用水は、昭和43年より愛知県東三河地域及び静岡県湖西市へ用水を供給し続け、平成30年6月に通水50周年を迎えます。

この機会に、豊川用水の意義や重要性を次世代へ継承することを目的として、平成30年度に豊川用水通水50周年記念事業を行うべく、豊川用水の関係者の皆様とともに準備を進めています。

今回、通水50周年記念のロゴマークの募集を行ったところ、157点の応募があり、関係者及び有識者による厳正なる審査の結果、最優秀賞1点、優秀賞2点を選定しましたので、お知らせいたします。

今後、地域の方々が豊川用水にますます親しみを持っていただけるように、当該ロゴマークを用いて、各種イベントの実施やホームページ等における広報活動を行って参ります。

(参考) 豊川用水ホームページ <http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>

平成29年6月28日



独立行政法人 水資源機構 豊川用水総合事業部

発表記者クラブ

豊橋市政記者会
湖西市
浜松市政記者クラブ

問い合わせ先

独立行政法人 水資源機構 豊川用水総合事業部 総務課 中川
住 所：愛知県豊橋市今橋町8番地
電 話：(0532) 54-6501

豊川用水通水50周年記念「ロゴマーク」決定のお知らせ

平成29年3月から平成29年5月に募集しました「豊川用水通水50周年記念ロゴマーク」には、東三河地域及び静岡県湖西市、浜松市に通勤・通学・在住の方から157点の応募がありました。

厳正な審査を行った結果、次の皆さんが最優秀賞、優秀賞に選定されました。

最優秀賞の^{かべや そうすけ}壁谷壮介さんの作品は、50周年記念のロゴマークとして採用し、今後、各種イベントのポスターやチラシなどに使用して参ります。

最優秀賞(採用作品)

^{かべや そうすけ}
壁谷壮介さん(豊橋市)の作品

・作者のコメント(説明)

豊川の流れは、そこに暮らす人々は勿論、東三河の大地、自然、文化を育んできました。

デザインでは、そこに暮らす人々(文化)の歩みをシルエットでかたちどり、用水の流れに落とし込みました。

また、東三河の自然(緑)と大地(茶)を色で表現しました。



優秀賞(順不同)

^{なかじま かおる}
中嶋 薫さん(新城市)の作品



・作者コメント(説明)

豊川の水が流れる山から枝わかれて流れる様子と、50周年の「5」を掛け、「0」はしずくを表現しました。

^{ほんま ゆきこ}
本間有紀子さん(浜松市)の作品



かけがえのない水を未来へ。

豊川用水
Thanks 50th

・作者コメント(説明)

「水滴」を5つ重ねてデザインすることで50周年を盛り上げるシンボルにしました。先人たちの思いをつないでいくイメージで配色し、「人」「未来」「豊川」を表しています。また、この水滴が徐々に広がり拡大するさまは、豊川用水がこれからも進化発展することを表します。築き上げた50年間の「歴史」に称賛をおくるとともに、それを超える「未来」を構築する決意を表した「かけがえのない水を未来へ」という言葉を添えました。